様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

（第１面）

特別管理産業廃棄物処理計画書

平成29年　6月　16日

愛 知 県 知 事　殿

提出者
住　所　愛知県清須市中河原156番地
氏　名　日本マイクロバイオファーマ株式会社
清須工場
工場長　中村　清知
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　052-401-1761

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の２第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本マイクロバイオファーマ株式会社　清須工場
事業場の所在地	愛知県清須市中河原156番地
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

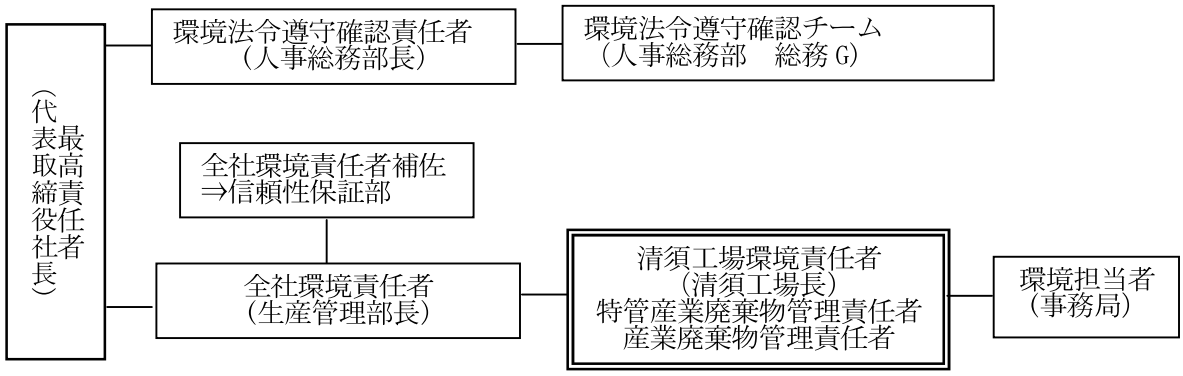
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	32　その他の製造業（医薬品減薬製造業）
② 事業の規模	平成28年度製造品出荷額：　0　円
③ 従業員数	42人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	中間処理及び最終処分のすべてを処理業者へ委託 ・腐食性廃アルカリ⇒エマルジョン燃料化 ・廃油(廃溶媒)　⇒エマルジョン燃料化 ・腐食性廃酸　⇒中和

（日本工業規格　A列４番）

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（平成　28年度）実績】　　別添1の通り		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排　　出　　量		
	（これまでに実施した取組） 生産工程を安定化させ、トラブル等による無駄な廃液の発生を抑える。		
② 計画	【目標】別添1の通り		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排　　出　　量		
	（今後実施する予定の取組） 生産工程の安定化の努力を継続する。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 余剰な水分が混入しないようにしている。
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 上記努力を継続する

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（平成　28年度）実績】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>---</td><td>---</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
特別管理産業廃棄物の量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
---</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>---</td><td>---</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
特別管理産業廃棄物の量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
---</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（平成　28年度）実績】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>---</td><td>---</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
特別管理産業廃棄物の量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
特別管理産業廃棄物の量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
---</td></tr>
<tr><td rowspan="5">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>特別管理産業廃棄物の種類</td><td>---</td><td>---</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
特別管理産業廃棄物の量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
特別管理産業廃棄物の量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
---</td></tr>
</table>

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
① 現状	【前年度（平成　28年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	---	---
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0ｔ	0ｔ
	（これまでに実施した取組） ---		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	---	---
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0ｔ	0ｔ
	（今後実施する予定の取組） ---		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成28年度）実績】 別添2の通り		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・優良業者であっても順次現地監査を実施している。		

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">② 計画</td><td colspan="3">【目標】別添2の通り</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別管理産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td>優良認定処理業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
・新規契約にあたり、優良認定業者を選定するとともに契約前に現地調査を実施して問題ないことを確認する。
・現地監査を順次実施する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。

６　「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の14第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

７　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

８　※欄は記入しないこと。

別添１

単位：ｔ

廃棄物の種類	平成28年度排出量実績	平成29年度排出量計画
腐食性廃アルカリ	32.39	50.00
引火性廃油	78.32	60.00
腐食性廃酸（廃試薬）	0.18	0.10

別添２

現状

単位：ｔ

廃棄物の種類	廃ｱﾙｶﾘ	廃ﾌﾟﾗ	ｶﾞﾗｽくず(ﾘｻｲｸﾙ用)	ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず(埋立用)	金属くず	汚泥	汚泥(ﾊｻﾞｰﾄﾞ)	汚泥(廃試薬)	廃OA機器	乾電池	蛍光灯	廃水銀	ガレキ類	廃油(廃ウエス)
全処理委託量	1259.98	5.59	0.98	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.32	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
優良認定処理業者への処理委託量	1259.98	5.59	0.98	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再生利用業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

計画

廃棄物の種類	廃ｱﾙｶﾘ	廃ﾌﾟﾗ	ｶﾞﾗｽくず(ﾘｻｲｸﾙ用)	ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず(埋立用)	金属くず	汚泥	汚泥(ﾊｻﾞｰﾄﾞ)	汚泥(廃試薬)	廃OA機器	乾電池	蛍光灯	廃水銀	ガレキ類	廃油(廃ウエス)
全処理委託量	1560.00	6.00	1.00	1.00	2.00	1.00	0.02	0.50	0.30	0.01	0.05	0.01	0.10	0.02
優良認定処理業者への処理委託量	1560.00	6.00	1.00	1.00	0.00	1.00	0.02	0.50	0.00	0.01	0.05	0.01	0.10	0.02
再生利用業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00